令和８年度２案件に関する
「草の根無償資金協力」署名式の実施

１１月１３日、古田在タジキスタン大使と、以下の被供与団体代表者との間で、「草の根無償資金協力」案件に関する贈与契約が署名されました。

「ヴォセ郡ダルナイチ村第３８学校新校舎建設計画」
　供与限度額：１４４,６３８米ドル　署名者：シャリフゾダ・ジャムシェド　ヴォセ郡長

「ルション郡サヴノブ地区地域病院病棟建設計画」
　供与限度額：１５７,５８９米ドル　署名者：アフマドゾダ・イルホム　ルション郡長

ヴォセ郡の学校に新校舎を建設することで教室不足が解消され、同地域に住む４２５人の児童・生徒の教育環境向上が期待されます。また、ルション郡に地域病院を建設することで、遠隔地に住む３,２５５人の地域住民の基礎的保健サービスへのアクセス改善に寄与します。式典において、古田大使は、保健分野と教育分野は日本が重視する人間の安全保障の確保につながる重要な分野であることに触れ、今回のプロジェクトが地域住民の健康と幸福に寄与することを願うとともに、今後の日タジク関係のさらなる発展に繋がることを期待していると述べました。
これに対し、被供与団体の代表者からは、日本政府及び日本国民からの支援に対する感謝が表明されました。

これにより、現在までのタジキスタン国内における支援案件数は、計４７６件となりました。







